

# 日本不動産学会誌

No.75 2006 VOL.19 No.4

## ▶目次

### 〔論説〕特集 「不動産と情報」

#### 小企画1 「情報整備・公開の必要性和そのシステムや情報活用のあり方」

- 10 不動産情報整備の意義 ————— 浅見 泰司
- 16 耐震強度偽造問題の経済分析 ————— 山崎 福寿  
瀬下 博之
- 24 鑑定価格と取引価格の格差について ————— 山村 能郎
- 33 不動産取引価格を用いた価格要因の分析 ————— 高 暁路
- 40 不動産情報におけるネガティブ要因の扱い ————— 伊藤 史子

#### 小企画2 「情報提供における法的課題—不完全情報下での消費者救済」

- 47 不動産情報と生活環境 ————— 大杉 麻美
- 52 売買契約締結後の日照・騒音問題に対する  
私法的救済 ————— 長谷川貴陽史
- 58 建築紛争と土地利用規制の制度設計  
—情報構造の観点から ————— 角松 生史
- 66 地方自治体における環境情報公開 (調査報告) ————— 小賀野晶一
- 76 土壌汚染と担保価値 ————— 松尾 弘
- 84 マンションとペット問題 ————— 椿 久美子

### 〔論文〕

- 97 都市再生機構による特定業務代行方式の制度分析 — 今西 衛  
斎藤 参郎  
田中 啓一
- 108 コラム「まちづくりのOS改革を」————— 岡本 圭司
- 109 書評「不動産の価格はこうして決まる」  
「特殊な画地と鑑定評価」————— 中城 康彦
- 110 学会ニュース
- 114 編集後記